

報道関係各位

株式会社サンケイビル

株式会社サンケイビル 平成 28 年 3 月期連結決算のお知らせ

株式会社サンケイビルの平成 28 年 3 月期連結決算が確定しましたので、お知らせいたします。

■連結業績の概要

(単位：百万円)

	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	増減	
売上高	58,842	83,350	24,507	41.6%
営業利益	6,800	9,294	2,494	36.7%
経常利益	5,685	7,713	2,028	35.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,091	4,629	1,537	49.7%

■要旨

○売上高：ビル・資産開発・住宅・建築内装・飲食の各事業で減収となったものの、株式会社グランビスタ ホテル&リゾートの連結子会社化により、ホテルリゾート事業の業績が大きく寄与し、売上高は過去最高。

○営業利益：ホテルリゾート事業の利益貢献に加えて、資産開発事業における大手町連鎖型再開発に係る匿名組合出資損益分配が寄与し、営業利益も過去最高。

※主なセグメントの概況

・ビル事業：売上高 139 億 38 百万円（前年比▲0.6%減）、
営業利益 23 億 23 百万円（前年比 2.9%増）
[主力の東京サンケイビルは増収となったものの、大阪ブリーゼタワーの賃料減額改定等により売上高は減収。営業利益は賃借費、減価償却費等営業費用が減少し増益]

・資産開発事業：売上高 81 億 58 百万円（前年比▲11.8%減）、
営業利益 37 億 72 百万円（前年比 54.4%増）
[前期の稼働ビル売却の反動減により減収となったが、大手町連鎖型再開発に係る匿名組合出資損益分配が寄与し営業利益は増益]

・住宅事業：売上高 224 億 42 百万円（前年比▲12.5%減）、
営業利益 20 億 31 百万円（前年比▲33.3%減）
[賃貸マンションの売却が前期の 4 棟に対し当期は 1 棟にとどまり、加えて分譲マンションの販売戸数の減少（前期 500 戸→当期 470 戸）等により減収減益]

・ホテルリゾート事業：売上高 285 億 63 百万円
営業利益 19 億 39 百万円
[インバウンド需要に支えられ業績は好調に推移]

※本資料の配布先：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

【リリースに関するお問合せ先】

株式会社サンケイビル 広報課 竹田、伊藤
TEL 03-5542-1313 FAX 03-5542-1377